

埼玉県立循環器・呼吸器病センター

資料 2-1

I 概要

【沿革】

昭和 29 年 県立の結核療養所として小原療養所を開所
 平成 6 年 4 月 小原循環器センターとしてオープン
 循環器系疾患・呼吸器系疾患の高度医療を担う。

平成 10 年 4 月 循環器・呼吸器病センターに名称変更
 呼吸器系疾患の診療体制をさらに充実

平成 18 年 5 月 日本医療評価機構病院機能評価 (Ver. 5) の認定
 平成 21 年 1 月 地域医療支援病院の承認
 平成 21 年 4 月 DPC 導入
 平成 22 年 9 月 電子カルテシステムの運用開始
 平成 23 年 6 月 日本医療評価機構病院機能評価 (Ver. 6) の更新認定
 平成 28 年 5 月 日本医療評価機構病院機能評価 (3rdG. Ver1. 1) の更新認定
 平成 29 年 3 月 新館棟オープン
 平成 30 年 3 月 腎・透析センターオープン

【診療科目】 循環器内科、腎臓内科、心臓外科、血管外科、呼吸器内科、
 緩和ケア内科、呼吸器外科、消化器外科、脳神経外科など 17 科

【病床数】 343 床 (一般病床 292 床 (うち ICU 等 30 床)、
 緩和ケア病床 24 床)、結核病床 30 床、感染症病床 21 床)

【職員数】 637 人 (医師 65 人、看護師 396 人、その他 176 人)

II 特色

- 全国上位の心臓カテーテル治療数、肺がん手術数実績
 心臓カテーテル治療数 全国第 19 位 (875 件)
 「週刊朝日ムック」～手術数でわかるいい病院～ 2018
- 新たな医療機能の活用
 - ・ 高齢化した患者へ最先端の低侵襲高度医療を提供
 TAVI (経カテーテル大動脈弁治療) 13 件実施済 (8 月 1 日現在)
 肺がんの胸腔鏡下手術
 不整脈治療におけるリードレスペースメーカー導入
 - ・ 県北地域初となる緩和ケア病床 (24 床)
 - ・ 県内最多の感染症病床 (21 床)
 - ・ 腎・透析センター (週 6 日稼働中)
 結核入院患者への透析スタート (H30. 7 月)
- 近隣医師会との「顔の見える連携」のさらなる推進
 (病診連携会開催、各診療科医師に直接連絡できる直通電話設置)
- 地域住民を対象に医療講演・相談会 (出張いきいき健康塾) を開催

III 運営状況

